

主な内容

- 壬生町健康ふくしま祭り開催……………2～3
- 第24回公民館まつり開催のお知らせ ……6～7

みぶ

2011

11

No.630

第24回全国スポーツ・レクリエーション祭 スズメタマゴまつり2011
スポーツチャンバラ大会

平成23年11月6日(日)



チャンバラ剣士大集合

壬生町健康ふくしまつり

～東日本大震災早期復興を願って～

東日本大震災早期復興を願って、10月23日、「第25回壬生町健康ふくしまつり」が、町保健福祉センターにおいて盛大に開催され、約5,000人の方が来場しました。

まつりは、壬生町民の歌広報大使の松山美由紀さんによる壬生町民の歌斉唱で幕を開け、表彰式では、保健・福祉事業功労者、3歳児よい歯のコンクール及び親子のよい歯のコンクール入賞者、高額寄付者への表彰状や感謝状が贈られ、受賞者を讃えました。

続いて行われた東日本大震災復興イベントでは、子育て支援センターの子どもたちが、お母さんと一緒にメッセージを書き込んだエコ風船を空高く放ち、来場者と共に早期復興を願いました。

保健福祉センター内1階では、骨密度測定や体組成測定、ほたるかご作りに多数の申し込みがあり、ヘルスメイトコーナー、東日本大震災関連コーナーにも、多くの方が関心を寄せていました。

また2階では、身体測定、シルバークールの作品展示、子育て支援センターの缶バッチづくりなど

に多くの方が立ち寄っていました。

屋外では、車椅子体験や電気自動車の展示試乗、救急手当(AED)体験の日赤ボランティアコーナー、健康ウォーク、緑日・体験コーナー、シルバー人材センターによる刃物研ぎ、フリーマーケット、売店コーナーが立ち並び、大変な賑わいをみせていました。

ステージでは、子育て支援センターひよこによる発表、「心音」ミニコンサート、手話サークルの手話歌やハンドベル演奏、チャアリーダーング、バルーンショー、壬生寺円仁太鼓、キャラクターショーなどで大いに盛り上がりました。ステージの最後は、今年10月に「壬生町かんぴょう大使」に委嘱された壬生町出身のシンガーソングライター、佐藤ひろこさんのミニコンサートが行われ、来場者から盛大な拍手が送られました。

なお、東日本大震災早期復興を願って開催した今回のまつりでは、チャリティーフリーマーケットの売上金37,970円と社会福祉協議会で行った模擬店の売上金35,161円を義援金として寄付しました。

東日本大震災復興イベント



オリジナルキャラクターショー



バルーンパフォーマーみなみ



「佐藤ひろこ」ミニコンサート



プラチナキッズ



チャアリーダーングチーム トレジャーズ



手話サークル「たんぽぽ」



手話サークル「ハーモニー」



心音ミニコンサート



壬生寺円仁太鼓



食事バランスガイドの紹介



地域包括支援センター



子育て支援センター☆ひよこ☆



缶バッヂをつくろう



ひよこ写真館

- 廃棄物部門
鯉沼自治会
代表 高橋 敏男
- 母子保健衛生部門
吉田 史子 須藤 英子
- 保健組織活動部門
橋本 佐一
- 保健福祉功労者表彰
◎ 保健事業功労者
◎ 保健福祉功労者表彰
- 地域貢献部門
株式会社 ヤオハン
代表取締役社長 村井 正平
- 株式会社 日本理化工業所
代表取締役社長 財田 忠典
- 事業所長 村田 和夫

壬生町長表彰（敬称略）



作品展示
コーナー



表彰式

- ◎ 高額寄付者表彰
（15万円以上の寄付者）
ニューライフチャーチおもちゃのまち
代表 中村 千代子
- 壬生町公民館まつり実行委員会
代表 外山 幸江

壬生町社会福祉協議会長表彰（敬称略）

- ◎ 親と子のよい歯のコンクール入賞者表彰
最優秀 森田 加恋・奈美
優秀 大金 銀時・香折

- ◎ 3歳児よい歯のコンクール入賞者表彰
最優秀 井上 瑛斗
優秀 石島 来龍
優良 和田 夏実
池田 千愛
松井 ひより

感謝状贈呈

- 社会福祉推進者部門
渡邊 光喜 鯉沼 玲子

- ◎ 福祉功労者
● 老人クラブ 育成功労者部門
毛塚 重徳 柿 正夫美
- ボランティア功労者部門
中沢 三枝子
廣瀬 恵美子
石川 洋雄
渡邊 雅子
北出 義郎
小林 敏江
田辺 敏江
根岸 都古
野口 眞實枝

第5回

壬生町安全・安心 町民大会開催



10月1日、犯罪や交通事故のない、明るく豊かに暮らせる安全で安心なまちづくりを目指して、壬生町・壬生町交通安全協会（田中作蔵会長）・壬生町防犯組合連絡協議会（森島淳会長）主催による、「第5回壬生町安全・安心町民大会」が壬生中央公民館において開催されました。

今年8月末の栃木県の身近な犯罪発生件数は、8,679件と昨年度に比べ165件減少しました。また交通においても、交通事故発生件数は5,442件と1,170件減少しています。

壬生町においては、身近な犯罪の発生状況は8月末現在で138件と、31件増加していますが、振込め詐欺においては、今年も発生しておりません。また、交通事故においては、負傷者数が99名と昨年より45名減少しました。

しかしながら、当町で発生した犯罪件数は、車上狙いが20件、空き巣が20件、自転車盗難は34件と依然として多く、交通の面では、事故発生件数が83件と、人口10万人当たりの件数の県内ワースト順位では27市町中18位と決して少ない件数ではないのが現状です。



このような中、安全で安心な地域社会づくりの意識を高め、犯罪や交通事故の抑止に努めるとともに、町民一人ひとりが人命尊重を理念とすることで、明るく住みよい豊かな町づくりを推進することを趣旨としてこの大会が開催されました。

開会宣言後、主催者を代表して小菅一弥町長のあいさつ、来賓あいさつが行われ、続いて、交通安全功労者や、交通・防犯ポスター及び交通安全作文・安全マップ入選者の表彰が行われました。その後、壬生北小学校3年・大橋桃子さん、壬生東小学校6年・中福島未来さんの2名が交通安全作文の最優秀受賞者として、作文の朗読をしました。

後半では、交通安全について子どもから大人までわかりやすく映像化されたビデオ上映をしました。大会の最後には、日頃お世話になっている警察官や交通指導員へ児童から花束が贈られました。その他にも、中ホールにおいて、ポスターや作文の展示が行われ、防犯組合連絡協議会役員による防犯紙芝居、防犯クイズ・ぬりえや、県くらし安全安心課職員による自転車シミュレーター体験の各コーナーが設けられ、大変好評でした。



交通安全功労者表彰、
交通安全功労団体表彰及び
感謝状受賞者（敬称略）

交通安全功労者表彰

大木 祥市（おおくし しょうし）
木立 政良（きだち まさひろ）
田村 光三（たむら ひでみつ）
渡邊 英雄（わたなべ ひでお）
山野 上三郎（やまの うえさぶろう）

交通安全功労団体表彰

株式会社 高田運送（たかだ とうんそう）
高田 幸男（たかだ ゆきお）

感謝状

交通安全協会 退任者（交通安全協会 たいにんしゃ）
平石 邦次（ひらいし くにじ）

交通指導員 退職者（交通指導員 たいしやくしゃ）
石江 善光（いしえ ぜんみつ）

交通指導員 勤続7年（交通指導員 きんぞく7ねん）
栄松 澄子（えいそう しみこ）

交通安全ポスター入選者（敬称略）

最優秀賞

山川 莉央（やまがわ りお）
青柳 希（あおやなぎ こと）
塚田 莉子（つかだ りこ）
石川 美奈（いしかわ みな）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

須釜 奈穂（すくま なほ）
寒河江 孝行（さまがわ こうぎょう）
市川 陽介（いちがわ ようけい）
鈴木 綺乃（すずき きの）
糸川 美奈（いとがわ みな）

防犯ポスター入選者（敬称略）

最優秀賞

田口 啓斗（たぐち けいと）
木村 汐（きむら しほ）
海老沼 日向（えびぬま ひなた）
阿久津 真鈴（あきつ まるい）
山崎 伽弦（やまざき か）

越谷 伽弦（こしがや か）
井上 里紗（いのうえ りさ）
寺内 桜（てらうち さくら）
梁島 晴登（りやうじま はるのり）
明石 唯壱（あかし ゆい）

梁島 唯壱（りやうじま ゆい）
明石 唯壱（あかし ゆい）
小菅 愛美（こすげ あい）
小菅 理沙（こすげ りさ）
山室 有稀（やまむろ ゆうき）

山室 有稀（やまむろ ゆうき）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

早乙女 留美（さうじめ りうみ）
江保 太誠（えほ たまこと）
小林 彩花（こばやし さいか）
筒井 菜緒（つつみ なお）
早乙女 留美（さうじめ りうみ）

交通安全功労者表彰、
交通安全功労団体表彰及び
感謝状受賞者（敬称略）

最優秀賞

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）
古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）

古郡 優衣（ふるぐん ゆい）
木野 内琴音（きのの うちことね）
鈴木 翼（すずき つばさ）
高橋 優果（たかはし ゆうか）
奈良田 廉（ならだ れん）



～「壬生町民の歌」を歌おう1周年記念
&かんぴょう伝来300年記念前年祭～

第24回

公民館まつり!!

2011年12月24日(土)・25日(日)

会場：壬生中央公民館 入場無料

中ホールイベント

24日(土) 9:00～17:00

25日(日) 9:00～16:00

■作品展 ちぎり絵・ふくべ一刀彫・押し花・生花
日光彫・写真・絵画・編物・押絵・書道・ステンド
グラス・水墨画・竹工画・絵手紙・古布の会・木
目込・短歌・俳句・小中学生の作品(交通・防犯
ポスター、安全マップ)



■体験コーナー 24日(土)・25日(日)

押し花絵で、カレンダー・しおり・コースターを作ってみませんか?(材料費 実費)

大ホールイベント 25日(日) 9:30～16:30

1	9:30～	すみれの会(大正琴)	
2	9:45～	壬生ゆうがおの会(大正琴)	
3	10:00～	芦美会(大正琴)	
4	10:15～	美佐恵会・菊代紫会 扇芳祥会(1)(民舞)	
5	10:30～	開会式 (実行委員長あいさつ・来賓あいさつ)	
6	10:45～	～かんぴょう伝来300年記念前年祭～(藤井干瓢音頭保存会) おさんば音頭	
7	11:00～	壬生少年少女合唱団	
8	11:15～	コーラスレモン	
9	11:30～	「壬生町民の歌」を歌おう1周年記念～大合唱	
10	11:45～	安達バレエ教室(1)	
11	12:00～	美佐恵会・菊代紫会・扇芳祥会(2)(民舞)	
12	12:15～	アロハ・ブルーレイ・マカマカ(フラダンス)	
13	12:45～	美佐恵会・菊代紫会・扇芳祥会(3)(民舞)	
14	13:00～	リリーコーラス	

15	13:15～	コールタンポポ	
16	13:30～	ピアノサークル「エチュード」	
17	13:45～	童謡を歌う	
18	14:00～	フォークダンス (壬生昼) (壬生夜) (金曜日)	
19	14:30～	マジック愛好会	
20	14:45～	ブメハナ・アロハフラ (フラダンス)	
21	15:00～	おもちゃの町よさこい陸	
22	15:15～	オカリナ草風会	
23	15:30～	壬生町太極拳協会	
24	15:45～	いきいき元気体操	
25	16:00～	安達バレエ教室 (2)	
26	16:15～	閉会式 (実行委員会会長あいさつ)	



■お茶席 12月25日 (日) 10:00～15:00 (中会議室にて1席200円) ☆お気軽にご利用ください。

【ロビー】

○第22回壬生町消費生活展

主催：壬生町消費者友の会

12月24日 (土)・25日 (日) 10:00～16:00

テーマ

「地球環境はあなたとわたしの足元から」

「今年の夏の節電について」

「マイバックの使用状況」

その他「振り込め詐欺にご用心」

○応援しよう!～南相馬市仮設住宅の方々へ～

主催：壬生町節電をすすめる会

ご家庭で不要となった裁縫箱・道具や

平成24年版カレンダーをご提供ください。

■模擬店 (正面玄関)

花の販売・・・24日 (土) 25日 (日)

うどん・そば その他軽食・・・25日 (日)

収益金の一部は赤い羽根共同募金に寄付いたします。

主催：第24回壬生町公民館まつり実行委員会

【問合せ先】 壬生中央公民館 ☎82-0108



あなたの税が未来を拓く

市町村税徴収強化月間 2011 冬

県下一斉の取組

納税の公平と税収の確保を図るため、11～12月を「市町村税徴収強化月間2011冬」として、栃木県との協働により、県下一斉に徴収の強化に取り組みます。

納期内に納付を

町が提供する、福祉や教育をはじめ様々なサービスは、町税が主な財源の一つです。町税の滞納は、町の財政を圧迫し、町民サービスに支障をきたすことになりかねません。そして何より、納期内に税金をきちんと納めている大多数の皆さんとの公平性を欠くことになります。また、督促状の送付などの経費に余分な税金を使うことにもなります。そのため、町では、収入や財産がありながら町税を納付しようとしないう滞納者に対しての滞納処分（差押え等）を強化しています。

差押を強化

税金を納期限までに納めなかった方には、まず督促状が送付されます。この督促状が発送された日から起算して10日を経過した日までにその税金を完納しなかったときには、町は滞納者の財産（預貯金、生命保険、不動産、給料、自動車、動産〈電化製品や美術品、貴金属等〉）を差し押さえなければならないことが法律で定められています。

財産調査には、滞納者の自宅などの搜索があります。搜索時に発見された財産は、差し押さえされます。「搜索」とは、税を徴収する職員に認められた権限で、裁判所の令状は不要です。

また、自動車のタイヤロック（写真）を行う場合もあります。タイヤロックとは、差し押さえた自動車を運行、使用させないための措置（国税徴収法第71条）で運行不能状態にするものです。



事情がある場合は相談を

病気や失業、事業の廃止、災害にあったなど、やむを得ない理由で一時的に税金を納期内に納めることが困難な方は、納期内に町税務課収税係まで連絡してください。生活状況等をお聞きしたうえで、徴収の猶予などをすることができます。事情により納付が困難な場合は、そのまま放置せず、まずは連絡してください。

○問合せ先 町税務課収税係 ☎81-1816

【納税・滞納処分Q&A】 こんな話をよく聞きます

Q1 借金があるから税金が払えません。

答 法律によって、税金は全ての債務（借金含む）に優先すると定めてあります。個人債務より税金が優先されます。（地方税法第14条）

Q2 いきなり差し押さえされた、あんまりではないか。

答 税は納期内納付が大原則です。督促状発送日から10日を経過した日までに完納しない時は「差し押さえをしなければならない」と明示してあります。（国税徴収法第47条）

Q3 個人の財産を勝手に調べて差し押さえされた、プライバシーの侵害ではないか。

答 税金を滞納すると、国税徴収法・地方税法に基づき財産すべてに対する調査権限が発生します。この権限により調査を受けた金融機関等の関係機関は、協力しなければなりません。また、財産の調査は、個人情報保護法に一切抵触しません。

Q4 差し押さえる前に自宅訪問はしないの？

答 差し押さえ等をするにあたり、自宅訪問して納税を催告する行政サービスは原則として行いません。差し押さえ等が行われるまでには、必ず事前に督促状などの通知が送付されています。

Q5 小額滞納でも差し押さえはするの？

答 金額の大小に関わらず差し押さえ等を行います。「小額の滞納だから差し押さえられないはず…」といった考えはお止めください。

児童養育家庭への助成制度のご案内

次代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、養育家庭への支援として、子ども手当、遺児手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当の制度があります。

該当する方は、町民生部健康福祉課で随時受け付けていますので、申請してください。
(受付は、土・日・祝日を除く、午前8時30分～午後5時15分まで)

問合せ先

各種手当の請求方法や対象児童、所得制限など、詳しくは、町民生部健康福祉課 児童福祉係 (☎81-1829・1831) へお問い合わせください。

子ども手当

中学校修了前の児童を養育する方に支給されます。

平成23年10月から支給金額や要件が変わり、それに伴い全ての方が改めて申請をする必要があります。申請が必要な対象者には通知をお送りしますので、通知が届きしだい手続きをお願いします。

●手当月額

3歳未満	15,000円
3歳以上小学校修了前	10,000円(第1子、第2子)
	15,000円(第3子以降)
中学生	10,000円

●支給月 6月、10月、2月



遺児手当

遺児手当は、父母の一方または両親が死亡した児童(義務教育修了前)を養育する方に支給します。

ただし、町民税の所得割を課せられない場合だけに受けられます。

●手当月額

児童一人あたり 3,000円

●支給月 6月、9月、12月、3月

児童扶養手当

児童扶養手当は、父親または母親がいないか、あるいは父親または母親に重度の障がいがある家庭などの児童を養育している方に支給されます。

支給対象児童の年齢は18歳到達の年度末までです。

所得によって、一部支給停止、または全額支給停止場合があります。

●手当月額(全額支給)

児童1人 41,550円
児童2人 上記金額に5,000円加算
児童3人以上 児童一人増すごとに3,000円加算

●支給月 4月、8月、12月

特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、精神障がい、知的障がいまたは身体障がい(1級・2級)のある児童(20歳未満)を養育する方に支給されます。

ただし、一定の所得額以下の場合に限られます。

●手当月額(1人あたり)

1級該当 50,550円
2級該当 33,670円

●支給月

4月、8月、11月



★ 11月は年金月間です ★

国民年金は、日本国内に住む20歳以上60歳未満の方が加入する公的な社会保障制度で、老後の生活や傷病・家族の死亡の際の経済的支えとなります。

加入者は職業等によって3つの種別に分かれ、それぞれ加入手続や納付の仕方が異なります。自営業・学生等の方は国民年金の第1号被保険者となり、日本年金機構から送付される納付書で保険料を納めます。(月額15,020円：平成23年度)

保険料の納め忘れが続くと老後に受け取る年金額が少なくなったり、障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。**保険料は納期内に忘れずきちんと納めましょう。**

(納期限は翌日末です。2年を経過すると時効により納める事ができなくなります。)

年金資格の加入・喪失手続は忘れずに！

種 別	加入資格	届出方法	納付方法
第1号被保険者	自営業者・学生等 (第1号・第2号以外の方)	本人が役場窓口へ届け出ます	本人が納付します
第2号被保険者	会社員・公務員等	勤務先から年金事務所に届け出ます	勤務先が納付します
第3号被保険者	会社員・公務員等の被扶養配偶者	配偶者の勤務先に届け出ます	勤務先が納付します

《会社を退職された方へ》

会社を退職した方(厚生・共済年金資格を喪失)や、配偶者が会社を退職した第3号被保険者(被扶養配偶者)は、国民年金の加入手続が必要です。なお、ご本人が退職と同時に厚生年金に加入している配偶者の被扶養(第3号被保険者)となる場合には、配偶者の勤務先への届出となります。

転職を繰り返したり住所変更や結婚・離婚等が重なると、日本年金機構の記録整備が追いつかない場合があります。

年金定期便等の通知や年金手帳(基礎年金番号)による記録照会により、届出漏れや記録の紛失・分散が起こらないよう、定期的に自分の年金履歴を確認しましょう。

国民保険料の納付方法は…？

①現金納付 →→→金融機関(ゆうちょ銀行を含む)等から直接納付

日本年金機構から送付される納付書で納めます。1年分・半年分などまとめて前納すると保険料が割引になります。またコンビニエンスストアでも納付することができます。

②口座振替による納付 →→→指定金融機関から翌月末振替

金融機関からの口座振替により納め忘れを防止できます。現金納付より割引率のよい1年分・半年分前納のほか、早割納付(当月末振替：50円割引)も選択できます。

③その他の納付方法

クレジットカードによる納付やパソコン・携帯電話・自宅電話・ATMを利用した電子納付があります。

【付加保険料】

他の年金制度の受給額上乘せ分に当たる付加保険料(月額400円)を納付されると、老齢基礎年金を受給する際に付加年金が加算されます。

受給額(付加保険料分)：200円×付加保険料納付月数

◎付加保険料の納付を希望される方(第1号被保険者・任意加入者)は、申出が必要となります。

《国民年金基金に加入中の方は、付加保険料を納付できません。》

◎納付期限(対象月の翌月末)を経過しての付加保険料は納付できません。

保険料の納付が困難なときは、免除申請を！

国民年金には、保険料の納付が困難な方のために、保険料免除・納付猶予制度があります。免除期間は原則1年単位で、承認されると年金受給資格期間として算入されるほか、保険料を納付できる期間が10年間に延長されます。(3年目以降は加算額がつきます。)

また、申請手続きの際の申出により翌年度の届出を簡略化することもできます。(継続審査)

老後の生活や万一の病気・ケガの際に困らないためにも、保険料未納をそのまま放置せず、免除・納付猶予の手続きをぜひ行いましょう。

制度名称	対象者	期 間	審査対象	承認の効果
保険料免除・納付猶予制度	下記以外の方	7月～翌年6月	被保険者及び配偶者・世帯主の前年所得	保険料の全額または一部(1/4・半額・3/4)が免除されます(※2)
☆若年者納付猶予制度	30歳未満の方	7月～翌年6月	被保険者及び配偶者の前年所得	保険料が納付猶予となります(※3)
☆失業者特例制度(最長2年間)	退職者とその被扶養配偶者	7月～翌年6月	退職者の被扶養配偶者を除く配偶者及び世帯主の前年所得 【添付書類】 離職票・雇用保険受給資格者証	保険料の全額または一部(1/4・半額・3/4)が免除されます(※2)
学生納付特例制度	学 生(※1)	4月～翌年3月	被保険者の前年所得 【添付書類】 学生証コピー・在学証明書	保険料が納付猶予となります(※3)

※1：定時制、1年間就学制、その他の非対象学校を除く。

※2：一部免除承認の場合、指定された保険料差額を納付しないと免除該当となりません。

※3：年金の受給資格審査期間に算入されますが、老齢年金の受給額には反映されません。

生活を支えるさまざまな基礎年金

国民年金は、老後の保障やもしもの時の生活を3つの基礎年金(老齢・障害・遺族)でサポートします。受給権を確保するには、一定の納付期間要件が必要です。(※4)

【老齢基礎年金】

国民年金保険料を20歳から60歳まで納付した時、65歳から生涯支給される年金です。受給資格には、最低25年の保険料納付済期間や免除期間等が必要です。

受給額：788,900円(平成23年度：40年間納付した場合)

【障害基礎年金】

国民年金の加入中(又は老齢基礎年金を受けていない60歳以上65歳未満で国内在住中)や20歳前の病気やケガで一定の障がいの状態になってしまった場合に、生活を保障するために障害基礎年金が支給されます。生計を維持されている子がいる場合には、子の数に応じて加算があります。(※4)

受給額：1級の障がいの場合 986,100円

2級の障がいの場合 788,900円

【遺族基礎年金】

国民年金の加入中の方や老齢基礎年金の受給資格を満たした方が亡くなった時、その方に生計を維持されていた子のいる妻または子が受ける年金です。子がいることが必要で、子の数に応じた額の遺族基礎年金が受給できます。(※4)

受給額：妻と子1人の場合 1,015,900円

子(1人)のみの場合 788,900円

※4：子とは、当該年度に18歳未満の子または20歳未満で1級・2級の障がいの子をいいます。

○問合せ先 ◆ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

●栃木年金事務所 お客様相談室 ☎22-4134

●町民生保課環境課国民年金係 ☎81-1827

ご存じですか

壬生町青少年健全育成実施委員会の取り組み

壬生町青少年健全育成実施委員会は昭和63年5月に設立し、社会を明るくする運動、並びに青少年の非行問題に取り組む強調月間の主唱する趣旨に添った活動を展開しており、町民一人ひとりの非行防止・防犯思想の普及活動や青少年を取り巻く有害環境の浄化等を図っています。今後とも、より一層の推進のため、皆様のご協力をお願いいたします。（以下、主な取り組みを掲載します。）



自治会や自治公民館において、地域で子どもを育てるうえで何ができるのかを話し合い、青少年に対する理解や社会環境の浄化等を目的とした地域懇談会



イベント会場において、家庭の日や薬物乱用防止、独自に作成したチラシ等での広報啓発活動

上記の他、児童生徒の長期休み時や各種祭り会場周辺等での夜間のパトロール活動、学校での携帯電話講習会、青少年健全育成標語の表彰、家庭の日の推進等を行っています。

また、環境浄化活動として有害図書等自販機や書店への立入調査、自販機の地権者・管理者への訪問を行っています。（町内では、3箇所有害図書自販機が設置されています。）町内の環境浄化のため、下記の2点についてご協力をお願いいたします。

1

ポルノ雑誌、アダルトビデオ・DVD、 有害玩具の自動販売機業者には 「土地を貸さない」

自動販売機の設置には、何を販売するのかを確かめ契約してください。ポルノ雑誌やアダルトビデオ・DVDの販売機設置には青少年への影響が大きいため、土地の提供をしないようご協力ください。

2

青少年の健全育成を阻害する恐れのあるポルノ雑誌、 アダルトビデオ・DVD等を 「見ない、見せない、見させない」

おとな自身が節度ある行動を示して、子どもたちからポルノ雑誌等の悪書や低俗なビデオ・DVD、有害玩具を追放する強い意志と姿勢を示しましょう。

問合せ先

壬生町教育委員会事務局生涯学習課社会教育係内
壬生町青少年健全育成実施委員会 ☎81-1873

安全でおいしい水を飲むために 井戸水の水質検査を 実施しましょう



ご家庭で飲み水に使用している井戸は、所有者の方が責任を持って管理しなくてはなりません。井戸水は、井戸の状況などにより、細菌などで汚染されている場合もあります。おいしい水を安心して飲むために、井戸の点検と水質検査を実施しましょう。

- 井戸の周囲は常に清潔にしておきましょう。
 - ポンプなどの設備を定期的に点検しましょう。
 - 井戸水の水質検査を専門の機関で年1回以上受けましょう。
- (一般的な検査項目のほかに、「硝酸性窒素および亜硝酸性窒素」を検査することをおすすめします。)

井戸水の水質検査受付窓口

(社) 栃木県食品衛生協会 栃木支部
栃木市神田町5番20号 ☎22-4121
(事前に電話でお問い合わせください。検査は有料です。)

【参考】上記以外で栃木県内に本社等のある水質検査機関

検 査 機 関	住 所	電 話 番 号
財団法人栃木県保健衛生事業団	宇都宮市駒生町3337-1	028-673-9900
平成理研株式会社	宇都宮市石井町2856-3	028-660-1700
株式会社江東微生物研究所	宇都宮市陽東8-12-10	028-662-9898
株式会社那須環境技術センター	那須塩原市青木22-152	0287-63-0233
財団法人栃木県環境技術協会	宇都宮市下岡本2145-13	028-673-9083
株式会社総研	宇都宮市小幡2-4-5	028-622-9912

※水質検査には、専用の容器が必要になります。
検査は有料で、検査機関により検査料金が異なります。

問合せ先

町民生部保険環境課環境保全係 ☎81-1834

壬生町自転車等の放置の防止に関する条例改正(案)

パブリック・コメント実施結果について

この度、町民の皆様からのご意見を募集いたしましたが、ご意見等はございませんでした。
ご協力ありがとうございました。

1 計画素案の閲覧場所

- 壬生町役場建設部都市計画課
- 稲葉出張所
- 南犬飼出張所

2 募集期間

平成23年8月23日(火) から
平成23年9月26日(月)

3 意見の提出状況

意見の提出者数 0名

家庭で 不要になったパソコンは メーカーに直接回収を申し込みましょう



家庭での使用済パソコンを有益な資源として、再利用するために、平成15年10月1日から「資源有効利用促進法」にもとづいた“PCリサイクル”が実施されております。

この“PCリサイクル”により、鉄・銅・アルミ・プラスチックはもちろん、金・銀・コバルトのような希少金属まで、資源として再利用できます。この“PCリサイクル”は消費者の皆様とメーカー等が協力して次のように実施しています。

“PCリサイクル”の対象となる機器は、下記の通りです。

- ①デスクトップパソコン
- ②ノートパソコン
- ③CRTディスプレイ(一体型パソコン含む)
- ④液晶ディスプレイ(一体型パソコン含む)

- ※1 ご購入時の標準添付品(マウス、キーボード、ケーブル等)も一緒に回収します。
- ※2 マニュアル、FD・CD-ROM等の記憶媒体、プリンタ等の周辺機器、ワープロ専用機、PDA(携帯情報端末)は対象となりません。

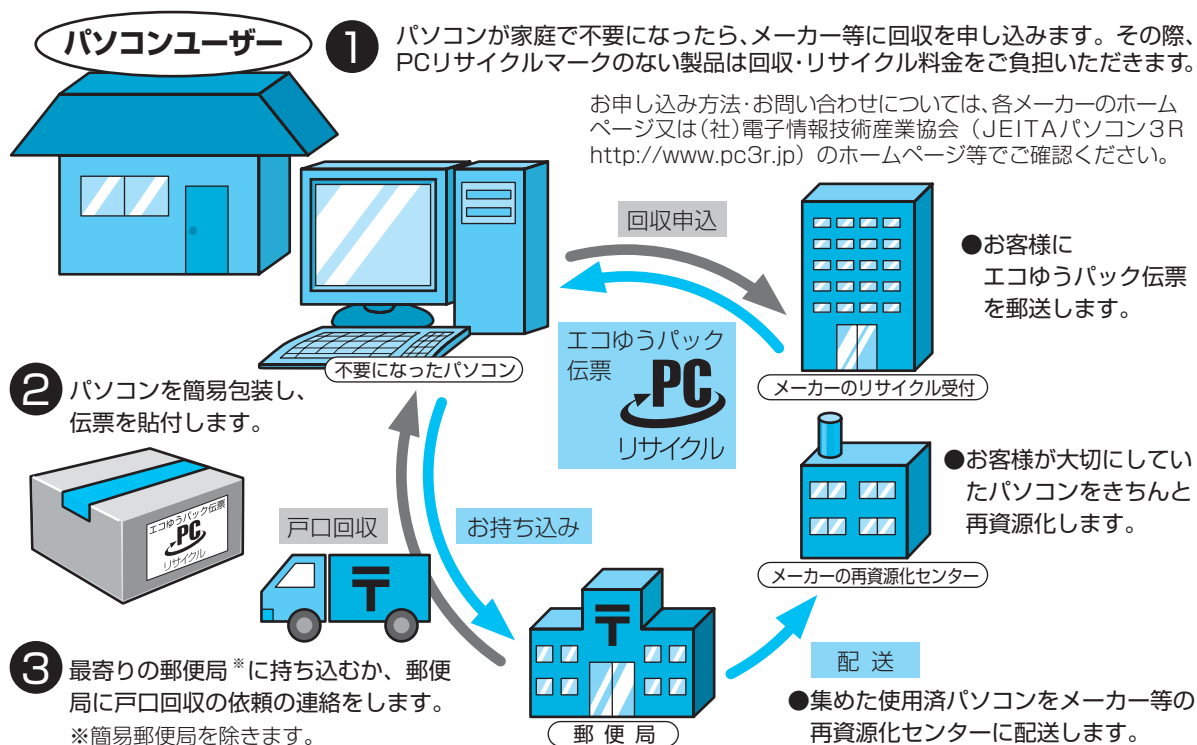
左記の機器が不要になりましたら、 下記のような手順で リサイクルを実施いたします。

- ①パソコンのメーカーに直接回収を申し込みます。
※“PCリサイクル”開始前に購入したものは、回収再資源化料金がかかります。
- ②パソコンを簡易梱包し、メーカーから送付されてくる“エコゆうパック伝票”を貼付します。
- ③最寄りの郵便局に持ち込むか、郵便局に戸口集荷を依頼します。
- ④集められた使用済パソコンは再資源化センターに配送され、再資源化されます。

なお、回収するメーカーがない場合や、メーカーが明らかでない場合は、「有限責任中間法人 パソコン3R推進センター」が、有償で回収・再資源化します。

◎問合せ先 ●パソコンメーカー各社
●パソコン3R推進センター
☎03-5282-7685

URL <http://www.pc3r.jp/uketsuke.html>

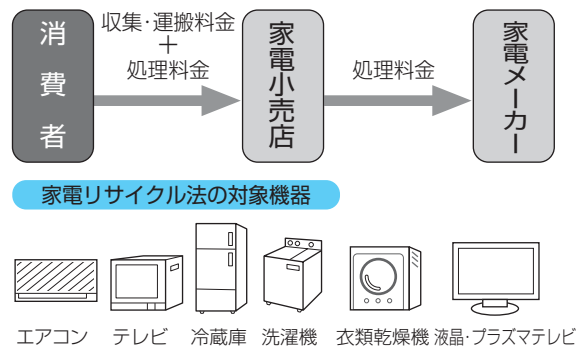


家電リサイクル対象機器に 液晶テレビ・プラズマテレビ、衣類乾燥機 が加わりました



1 対象機器を買換える場合や 購入した小売店がわかっている場合

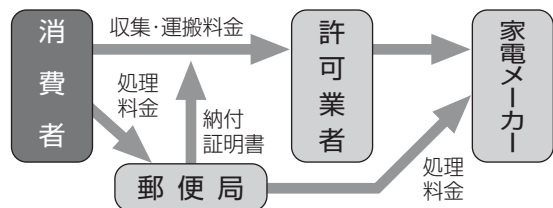
小売店に引取ってもらいます。その際に、処理料金（リサイクル料金）と収集・運搬料金を小売店に支払います。



2 左記以外（買った小売店が不明、 通信販売で購入など）

壬生町一般廃棄物処理業許可業者（許可業者）に収集・運搬を依頼します。

その際、事前に最寄りの郵便局で処理料金（リサイクル料金）を（財）家電製品協会家電リサイクルセンター（RKC）に振込み、納付証明書を家電製品に添付します。許可業者には、収集・運搬料金のみを支払います。



※許可業者につきましては、**下表**に掲載しています。

※エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機を廃棄する場合は

処理料金（リサイクル料金）（消費税込） + 収集運搬料金 が必要となります。

リサイクル料金は清掃センターへ、
収集運搬料金は下記業者へ
お問い合わせください。



注1 テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機を
ごみステーションには絶対に出さないでください。

注2 テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機は、
清掃センターでは取り扱いませんので、持ち込まないでください。

壬生町一般廃棄物処理業許可業者一覧表（家電6品目収集運搬業者）

No.	業 者 名	住 所	電話番号	No.	業 者 名	住 所	電話番号	No.	業 者 名	住 所	電話番号
1	株式会社大商	栃木市惣社町2181	0282(27)8248	13	株式会社目黒商事	宇都宮市上野町6078-1	028(661)5827	25	有限会社協栄技研	日光市木和田島2083-11	0288(26)2648
2	企業組合とちぎ労働福祉事業団	宇都宮市西川田7-1-2	028(645)5561	14	有限会社関東実行センター	小山市花垣町1-12-10	0285(23)3026	26	栃木清掃サービス株式会社	栃木市片柳町2-32-4	0282(25)1014
3	株式会社安住	壬生町大字壬生乙3550-1	0282(82)8566	15	宇都宮興産株式会社	宇都宮市陽南1-2-2	028(658)5291	27	有限会社ごみやさん	鹿沼市栄町3-34-9	0289(65)5221
4	相良運輸株式会社	宇都宮市今宮4-5-36	028(684)2100	16	有限会社高久建工	壬生町大字羽生田1733	0282(82)9418	28	株式会社真田ジャパン	那須塩原市井口198-1	0287(36)1148
5	有限会社大林環境サービス	下野市上古山8-5	0285(53)5584	17	エイチエス株式会社	宇都宮市下荒針町3406-4	028(649)3663	29	有限会社坂本商事	栃木市皆川城内町2989-4	0282(30)1120
6	有限会社マルショー	壬生町大字安塚1857-1	0282(86)5443	18	有限会社静井商会リサイクル	栃木市大平町西水代2534-1	0282(43)8788	30	三正運輸株式会社	小山市扶桑1-8-17	0282(82)4100
7	栃南産業株式会社	下野市下古山947	0285(53)5557	19	株式会社県央資源総合リサイクル	下野市石橋693-8	0285(53)5782	31	さわやかクリーンサービス株式会社	さくら市上野159-2	028(681)6622
8	有限会社ミサキ商事	壬生町大字藤井1842	0282(82)1776	20	野澤総業	宇都宮市下栗町1459-3	028(656)1523	32	有限会社栃北興業	栃木市平柳町1-5-12	0282(27)5336
9	戸崎商店	壬生町大字藤井1734	0282(82)2542	21	有限会社セイゴウ	宇都宮市平出工業団地43-120	028(613)3860	33	篠原運送店	壬生町大字藤井2438-6	0282(82)7589
10	鈴運メンテック株式会社	宇都宮市鶴田町920-1	028(648)6241	22	有限会社アタカサービス	宇都宮市石井町365-11	028(656)6250	34	関東資源株式会社	真岡市荒町5218	0285(84)1161
11	程塚商事株式会社	宇都宮市元今泉3-8-5	028(653)5282	23	有限会社ファーストコーポレーション	宇都宮市満美穴町25	028(667)5430	35	中川商事	宇都宮市石井町3413-63	028(656)5586
12	いずみ産業株式会社	宇都宮市下平出町198-2	028(664)1115	24	有限会社岸興業	栃木市野中町1381-11	0282(23)5212	36	株式会社中日産業	壬生町大字安塚1716	0282(86)3163

◎問合せ先 ●壬生町清掃センター ☎82-3424

前任生町長

しみず ひで よ

清水英世氏を 「壬生町名誉町民」に推挙

平成23年第1回壬生町議会定例会の同意をいただき、前任生町長清水英世氏を「壬生町名誉町民」に推挙するため「壬生町名誉町民顕彰式」が11月5日（土）に壬生中央公民館・中ホールにおいて、約100名の関係者ご列席のもと挙行されました。

式典は、壬生町民の歌斉唱の後、主催者であります小菅町長より清水氏に対し「現在の壬生町隆盛の基盤を築かれた偉業を永く後世に伝えるとともに、その卓絶した功労・功績に感謝し、その栄誉を称えるべく「壬生町名誉町民」となれたことに対して心から祝福します。」と、受章に対する祝福の言葉を述べられた後、名誉町民推挙状と名誉町民章が清水氏に贈られました。



また、細井敬一町議会議長、佐藤勉衆議院議員及び佐藤良県議会議員からもそれぞれ祝辞をいただいた後、清水氏からは、受章あいさつとして「受章は、私一人の力でなく、多くの方々のバックアップがあってこそのものであり、心から感謝を申し上げます。今後も、健康に留意しながら、町の創生に少しでも貢献していきたい。」との御礼の言葉をいただきました。

その後の祝賀会では、多くの方が受章者の清水氏を囲み、お祝いの言葉を交わすなど、終始和やかな雰囲気の中、歓談を楽しんでおられました。

本町の「名誉町民」は、関湊氏（昭和58年受章）、松本義氏、佐藤正幸氏（昭和61年受章）に続き、清水氏が4人目の受章となります。



清水英世氏の功績

清水氏は、平成2年4月に第7代壬生町長として就任以来20年間（5期）にわたり、県内町村では最大規模の人口を擁する本町自治の振興発展と住民福祉の向上等にご尽力され、町政運営のリーダーとして多大な貢献をなされました。

在任期間中は、平成12年の「全国都市緑化とちぎフェア」を始めとする全国規模のイベントの誘致、おもちゃ博物館の建設、北関東自動車道の早期開通、そしてクラシック音楽による文化の薫り高いまちづくりなど、本町の知名度を県内外に大いにPRする各種施策に積極的に取り組まれ、県内でもトップクラスの魅力あふれるまちづくりの推進にご尽力いただいてまいりました。

また一方で、徹底した行財政改革にも着手され、県内一の健全性を堅持した財政基盤の強化・維持に努めるとともに、住民と行政が一体となった協働のまちづくりなどにも大いに功績を残されてきました。

このように、終始、本町の振興発展のため、ご健闘を続けてこられた功績に対しては、全国町村会長表彰、総務大臣表彰などを受賞され、平成22年秋の叙勲におかれましては、地方自治功労により「旭日小綬章」受章の栄に浴されました。

清水英世氏の5期・20年の軌跡

- 平成 2年 ☆町長就任【1期】
6年 ☆町長就任【2期】
7年 ○おもちゃ博物館・壬生総合公園オープン
○第10回国民文化祭・とちぎ95「国際おもちゃフェスティバル」開催
9年 ○第3子以降の保育料全額免除開始
10年 ☆町長就任【3期】
○中学生の海外派遣事業開始
12年 ○北関東自動車道開通
○第17回全国都市緑化とちぎフェア開催
14年 ☆町長就任【4期】
16年 ○東雲公園完成
17年 ○壬生町合併50周年記念式典開催
○とちぎファームフェスタ2005を羽生田で開催
18年 ☆町長就任【5期】
○平成17年度決算における実質公債比率県内第1位となる
21年 ○みぶハイウェーパークオープン
○“みぶの妖精”イメージキャラクターを「ミーナ」に決定



おもちゃ博物館



全国都市緑化とちぎフェア



ミーナ



高齢者交通安全のつどい

9月27日、生涯学習館において、壬生町交通安全協会女性部（高山祐子会長）主催による高齢者交通安全のつどいが開催されました。はじめに田中作蔵壬生町交通安全協会会長、森田益夫副町長、湯本昭彦栃木警察署長、森戸常吉栃木地区交通安全協会会長の挨拶があり、その後栃木警察署の警察官による交通事故防止等の講話を聞きました。また、お楽しみ会として民話や、三味線、尺八、太鼓を交えた民謡、踊りなどを鑑賞し、交通安全について学びながら楽しいひとときを過ごしました。

渡良瀬遊水地で環境学習

9月28日、安塚中央銀の会では環境学習の第2弾として、今年は栃木・群馬・埼玉・茨城にまたがる広大な面積を有し、渡良瀬川・思川・巴波川が流入し、洪水調節や都市用水の供給といった役割を果たしている渡良瀬遊水地を訪れました。

姿川も思川と合流し遊水地に流入することや、面積3,300ヘクタールのうちヨシ原が約半分を占め、毎年3月に「ヨシ焼き」が行われること、さらに、広大な敷地と水面では水と緑に親しむレジャーやスポーツが盛んなことなどを学び、充実した一日になりました。



特別敬老金 なかじま ふくじ ろう 中嶋福治郎さん 100歳おめでとうございます



10月1日、万町にお住まいの中嶋福治郎さんが100歳の誕生日を迎えられたため、町長がご自宅を訪問して敬老金を手渡し、長寿をお祝いしました。

中嶋さんは庭の手入れと菊の栽培が趣味で、特に菊の栽培は受賞されるほどの腕前です。また、訪問した際に拝見したお庭は大変凝っていて、今でも体が動く範囲で庭の手入れを続けられているそうです。

壬生町内で一人暮らしをされている方のうち、中嶋さんは最高齢です。これからも、お元気で長生きしていただきたいと願っています。

※壬生町では、10年以上本町に暮らし、100歳を迎えられた方に、特別敬老金を贈り長寿を祝っております。平成4年4月から実施している事業です。

地域の話題を見るならこちら！ ◆ コミュニティチャンネル デジタル111ch アナログ9ch ◆

【 CC9ニュース 壬生町関連の主な取材予定 】 月曜～金曜の毎日更新(18時 初回放送)

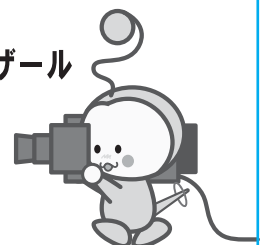
11/26(土) 壬生町男女共同参画講演会・わんぱく公園 親子そば打ち教室

12/4(日) 第20回健康ロードレース記念大会 12/10(土) おもちゃ団地チャリティバザール

1/6(金) 壬生町賀詞交歓会 1/8(日) 壬生町成人式

※ 放送予定を予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

栃木ケーブルテレビ TEL:050-5535-5655





田んぼまわりの生き物調査

10月1日に羽生田地区の夢・はにしの里協議会（^{すぎやま しげかず}杉山恵一会長）、10月10日に下稲葉地区の下稲葉・水と緑を守る会（^{あかぎ かずお}赤木和男会長）が、それぞれ今年2回目となる田んぼまわりの生き物調査を行いました。

この調査は、地域の環境に対する意識の向上を目的とするもので、地元の小学生など地域の方が多く参加しました。アドバイザーとして、羽生田地区では稲葉小学校校長の^{さくら いまさみ}櫻井正美氏、下稲葉地区では櫻井氏と下都賀漁業協同組合総代の^{にへいよしひこ}二瓶義彦氏を招きました。

秋の気配が近づく中、子どもたちは長靴を履いて大きな網を持って水路に入り、泥だらけになりながら一生懸命になって生き物を探しました。羽生田地区では、ドジョウ、ギンブナ、タガメ、タイコウチ、スナヤツメ、ブルーギルなどが、下稲葉地区ではコイ、フナ、ナマズ、ギバチ、ウグイ、スナヤツメなどを観察することができました。

調査のあとは捕獲した生き物について説明を受け、生き物の生態と地域の環境について勉強し、地域の自然に対する認識が深まるとても有意義な活動となりました。



羽生田地区



下稲葉地区

いきいき壬雷クラブスポーツ大会



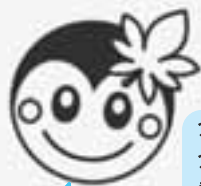
10月7日、町総合運動場において、いきいき壬雷クラブ（^{はし}橋本佐一会長）主催による第34回スポーツ大会が開催され、延べ参加人数が1,300名を超える町最大の高齢者によるスポーツ大会となりました。

小菅町長や細井町議会議長の来賓あいさつのあとは、大西良雄さん（^{おお}壬生第二地区代表）の力強い選手宣誓で競技がスタート。高齢者向けの趣向を凝らした競技が行われました。また、昨年に続きメリーランド保育園の園児も参加し、昼休みには「創作祭り太鼓」を披露すると、応援席から大きな拍手と歓声を送られました。

※いきいき壬雷クラブの加入単位クラブには、60歳以上であればなたでも入会できます。
詳しくは、いきいき壬雷クラブ事務局（町社会福祉協議会事務局） ☎82-7899まで。

よいそう手つながる心

社会福祉法人 栃の木会



見学・ご相談など
お気軽にお問合せ
下さい。

介護老人福祉施設 しもつけ荘	☎0282-86-0177	FAX.0282-86-3036
介護老人保健施設 みなと荘	☎0282-86-3710	FAX.0282-86-6322
認知症老人グループホーム うらら	☎0282-86-8600	FAX.0282-86-3036
	〒321-0207 栃木県下都賀郡壬生町大字北小林812	
介護老人福祉施設 いしばし	☎0285-52-1487	FAX.0285-52-1488
認知症老人グループホーム いしばし	☎0285-53-8866	FAX.0285-53-8585
	〒329-0501 栃木県下野市上古山569-1	





防犯組合が防犯街頭広報

10月11日～20日の全国地域安全運動期間にあわせ、壬生町内にある4地区防犯組合で街頭広報活動を行いました。
睦地区防犯組合（森島淳組合長）では10月8日、壬生地区防犯組合（山本忠男組合長）では10月14日、南犬飼地区防犯組合（数田宏組合長）では10月15日、稲葉地区防犯組合（荒川憲司組合長）では10月16日に、町内コンビニエンスストアやスーパーマーケット駐車場等にて防犯広報チラシや広報品の配布をしながら防犯を呼びかけました。

壬生町女性防火クラブ優勝

10月12日、上三川町日産自動車(株)栃木工場グラウンドで、石橋地区危険物保安協会・石橋地区女性防火クラブ連絡協議会の共催による、第35回消火競技大会が行われました。

この大会は消火器による消火技術を競う大会で、壬生町・下野市・上三川町の三地区の代表者70人が参加し、女性防火クラブの部において壬生町女性防火クラブAチーム（指揮者：高山啓子、消火者：宮本美智子）が見事優勝しました。



地域安全グラウンドゴルフ開催

10月13日、壬生町総合運動場南グラウンドにおいて、地域安全グラウンドゴルフ大会が開催されました。これは、高齢者を対象とした犯罪が増加している昨今において、地域安全・防犯意識の高揚を目的に開催したもので、93名が参加しました。

まず、グラウンドゴルフを行って交流を深めた後、防犯ガラスや防犯グッズの実物を見ながら栃木警察署生活安全課長から説明を受けたり、振り込め詐欺などの被害に遭わないための心構えについて講話を受けたりと、地域の安全安心へ関心を高めました。

墓石・石工事
修理承ります

造園土木
草刈・伐採
スズメバチ駆除



お墓ディレクターにご相談下さい
(株)県南環境 TEL 82-6700

大師町25-5/展示場：小金井駅東



聖地公園、他
完成価格65万円～

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

- 壬生町水道施設維持管理業務
- 壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務
- 農業集落排水処理施設各処理場巡回管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比寿OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-1-32-102



慰霊祭

10月15日、東雲公園の北側にある慰霊碑前にて「壬生町戦没者並びに消防殉職者合同慰霊祭」が執り行われました。

この慰霊碑には、戊辰の役以来先の大戦に至るまでの戦没者の方々、そして消防活動にて殉職されました方々のお名前が刻まれています。

式典は黙祷に始まり、町長の式辞、遺族会長・消防団長など来賓の方の追悼の辞の後、参列者全員による献花が行われました。あいにくの雨天となりましたが、たくさんの遺族の方々も参列されました。

下水道普及啓発ポスター 3名が表彰

10月20日、「第17回巴波川流域下水道フェスティバル」において、下水道普及啓発ポスター入賞者の表彰式が行われました。

栃木市・壬生町の小学4年生から寄せられた多数の応募作品の中から、巴波川流域下水道促進協議会会長賞に壬生小学校4年寺内大晟さんが、栃木県都市整備課長賞に壬生北小学校4年齊藤早莉奈さんが、(財)栃木県建設総合技術センター理事長賞に壬生東小学校4年小林 董さんが選ばれ、表彰されました。



寺内大晟さん



齊藤早莉奈さん



小林 董さん



キノコの栽培体験

10月21日、授産施設むつみの森において、壬生ファール会(大島菊夫会長)のご協力によりキノコの栽培体験会が行われました。

(株)北研(代表取締役社長川嶋健市)からご協力いただき、楽しいキノコクイズや、菌床を使ったキノコの栽培に挑戦し、みんなで協力して作業に取り組みました。

作業の後は、ファール会の皆さんが作ったキノコ汁とキノコのバター焼きをみんなでおいしくいただきました。

電気自動車展示

栃木県は、昨年12月に「電気自動車(EV)」「プラグインハイブリッド自動車(PHV)」の本格的普及に向け先導的に取り組む都道府県として、国から「EV・PHVタウン」の選定を受けました。

そこで、県では「とちぎ電気自動車等普及促進協議会」を設立し、「見る」「乗る」などの機会を創出して県民の関心を高める取り組みを行っています。

去る10月23日、「第25回壬生町健康ふくしまつり」において、協議会参加企業であります三菱自動車株式会社のご協力により、電気自動車の展示会を実施し、多くの方が電気自動車への関心を深めました。



実りの秋 全校生で「稲刈り」

5月に全校生で田植えをした稲が豊かに実り、10月5日、羽生田小学校において稲刈りが行われました。田植えのときにもご協力をいただいた「夢・はにしの里協議会」の皆さんのご指導により、3年生以上の児童と保護者が「もち米・古代米・コシヒカリ」の3種類の稲を刈りました。

貴重な体験活動とおして、「食べ物の大切さ」や「働く尊さや喜び」を学ぶことができました。



小学校でボランティア活動

10月2日、全建総連栃木建労壬生支部（多賀谷支部長）の皆さん11名が、壬生東小学校の遊具のペンキ塗等を行い、きれいになった遊具に児童たちは大喜びでした。



演劇鑑賞会

10月14日、羽生田小学校において、次代を担う子どもの文化芸術体験事業（文化庁主催）が行われ、「劇団えるむ」による演劇「ベッカンコおに」を藤井小の児童と一緒に鑑賞しました。

オープニングには羽生田小の5・6年生も登場し、子どもたちの発想力やコミュニケーション力を豊かにする舞台となりました。



羽小ふれあいまつり「円遊会」

10月4日、羽生田小学校において「羽小ふれあいまつり（円遊会）」が行われました。これは、地域のお年寄りの方と一緒に楽しく過ごそうと毎年秋に開催しているもので、今年は全校生による「論語の素読」、運動会でも熱演した「はねっ子ソーラン」、そして全校合奏「パイレーツ・オブ・カリビアン」の発表を行いました。

発表の後は、「輪投げ」を楽しんだり、記念写真を撮ったり、ランチルームで会食を行ったり。最後は、子どもたちからお礼の手紙や手作りのプレゼントを手渡しました。



校歌特集「安塚小学校」

安塚小学校校歌

一 鹿島の原に 生い立つ双葉
青雲におう 男体の
そびえる高嶺 仰ぐとき
あふるる生氣 もろともに
みがく学びの 道楽し
ここに安塚 わが母校

二 かがやく空の 光のもとに
拓く真理の 場ひろく
むつみいそしむ 朝夕を
わが師わが友 手をとって
学ぶすがたも すこやかに
これぞ安塚 わが母校

三 起き伏す丘に 見渡す田畑
ゆたかにみのる わが郷の
祖先のめぐみ あかるくも
なごみはげみて とこしえに
築かむ家と 国の基
まこと安塚 わが母校

石川 暮人 作詞
武山 信治 作曲

学校創立 明治6年（1873年）助谷小学校立道学舎安塚分校
※昭和22年（1947年）南犬飼村立南犬飼小学校安塚分校
※昭和30年（1955年）7月 壬生町立南犬飼小学校安塚分校
※昭和30年（1955年）9月 壬生町立安塚小学校

- 校歌制定 昭和32年（1957年）
- 作詞者 石川暮人氏は旧黒羽町雲岩寺生まれ。後に興禅寺住職。「下野短歌」主宰。
- 作曲者 武山信治氏は、当時宇都宮大学学芸学部助教授。
- 校歌制定当時の児童数 348人
- 現在の児童数（H23.10.1） 371人

旧校舎
昭和35年当時



現在の校舎

「鹿島が原」は学校周辺の昔の地名。昭和5年に現在の場所に校舎が建てられた。

こんにちは！壬生町教育委員会です！

第19回

教育・文化・スポーツの振興に取り組む

みんなの広場



鈴木 勇汰ちゃん(H22.11.18生)
(安塚中央)



永井 颯星ちゃん(H21.11.3生)
(中表町)

今回は1月生まれのアイドルを募集します。
写真は掲載後にお返しいたします。

【締 切】12月20日

【必要事項】氏名(ふりがな)、保護者名、
生年月日、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場
企画財政課または稲葉・南
犬飼出張所まで

【申 込 先】町総務部企画財政課

情報広報係

〒321-0292

壬生町通町12-22

Eメールアドレス

info@town.mibu.tochigi.jp



中川 美翔ちゃん(H18.6.9生)
陽翔ちゃん(H21.11.27生)
(ひばりヶ丘)



高橋 颯姫ちゃん(H19.11.27生)
(落合)

歴史民俗資料館だより

第7回 車塚古墳群 ……水田の下から現れた古墳群……

……水田の下から現れた古墳群……

車塚古墳群は、国の史跡となっ

ている車塚古墳と牛塚古墳を中心
として築かれた、古墳時代でも終
わり頃の古墳群です。最近までは、
車塚古墳と牛塚古墳の他は円墳3
基と小さな石室のみからなる小規
模な古墳群と考えられ、古墳が造
られた時期についても、車塚古墳
と牛塚古墳が造られた後に、円墳
や小規模の石室が造られたものと
推測していました。

しかし近年の車塚古墳群におけ

る発掘調査によって、円墳9基・
方墳1基(?)・小規模な石室のみ
の古墳3基が新たに確認されまし
た。とくに円墳は直径が20mを上
回る古墳も数基確認されたととも
に、死者を埋葬する川原石で造ら
れた石室は、その特徴から車塚古
墳と牛塚古墳よりも古い時代に造
られた古墳であることが確認され
ました。また石室内からは、瑪瑙
製の「勾玉」、水晶製の「管玉」や
金銅製の「耳環」などが多く出土し、
「直刀」をはじめとする武器類は出
土していないのが特徴です。

車塚古墳群については、周辺な

どから古墳群はさらに北側に拡大
すると考えられ、水田の下に眠っ
ている古墳も多数存在すると思わ

れます。

以上のことから、車塚古墳群の
成り立ちは、まずはじめに埴輪を
墳丘上に並べた「車塚3号墳」を
中心に、円墳約20基からなる古墳
群が造られ(時期的には6世紀の
後半代)、次に6世紀の末から7
世紀の前半の時期に、牛塚古墳、
そして車塚古墳が相次いで造ら
れ、最後に川原石で造られた石室
のみの古墳が、車塚古墳の周辺に
造られて、同地域の古墳時代は終
焉を迎えるようです。

みぶ地域の古墳は、石室を地下
に造るため、地上の墳丘(高い塚)
が破壊されても、水田の下などか
ら石室のみが出土することがたび
たびあります。



▲車塚古墳群出土「石製首飾り」と「耳環」

第10回

みぶ蘭学通りまつり開催

10月16日、好天に恵まれ、多くの方が蘭学通りまつりに来場されました。

昨年引き続き、壬生高書道部による路上書道パフォーマンスや壬生小・とおりまち・すけがい・やすづか保育園による論語素読のほか、恒例の壬生中吹奏楽演奏会やメリーランド保育園のエイサー演奏、壬生寺保育園の円仁太鼓演奏、人力車の運行、エミ

リー&ラークスや心音のライブステージ、各種即売やゲームコーナーなど様々な催しが行われました。

また、この日はTCR所属で地方競馬の全国リーディング1位、JRA G1優勝の実績もある壬生町出身の騎手戸崎圭太氏とさきけいたがご家族で来場され、ふるさとの祭りを楽しんでいました。



協栄産業株式会社 日本パッケージングコンテストで 最高賞受賞

協栄産業株式会社（ふるさわえいいち 壬生乙、古澤栄一社長）が、日本パッケージングコンテストで最高賞の一つ、「経済産業省産業技術環境局長賞」を受賞されました。

同コンテストは、優れた包装技術、環境に配慮した包装技術を持つ企業を表彰するもので、同社は回収したペットボトルの再生樹脂から、新たに再生ペットボトルを生産する「メカニカルリサイクルシステム」をサントリーと共同構築。このシステムは国内初となるもので、優れた技術とリサイクルへの取り組みが高く評価されました。



表紙の写真
第24回全国スポーツ・レクリエーション祭。
壬生町では「スポーツチャンバラ」が行われ、熱戦が繰り広げられました。

12月の納税等			
● 固定資産税・都市計画税	(6期)	(3期)	
● 国民健康保険税	(6期)	(6期)	
● 介護保険料	(6期)	(6期)	
● 後期高齢者医療保険料	(6期)	(6期)	
納期限	12月26日		



絵画「ちりゆくサクラ」



稲葉小5年
なかむら しょう 萩



稲葉小2年
たなべ あい 藍
田邊



絵画「ねことわたし」

【まちのうごき】 ●総人口 39,511人(10) ●総世帯 14,308世帯(11) ()内は前月比 平成23年11月1日現在

平成22年国勢調査結果(速報値)は総人口及び世帯数のみの公表ですので確定値公表(平成23年10月予定)まで男女別人口推計は行いません。

広報みぶ 11月号 No.630
平成23年11月23日発行

発行人/壬生町役場 〒321-0292 栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号 編集/総務部企画財政課情報広報係
電話0282-81-1814 FAX0282-82-8262 ホームページhttp://www.town.mibu.tochigi.jp

環境保護のため再生紙を使用しています。



i-mode ezweb 用



softbank 用